

政策提案能力向上講座への講師派遣 (山形県職員育成センター)

【開催日】平成28年9月9日(金)【講義・演習】

【場 所】山形県職員育成センター

【説明者】内閣府地方分権改革推進室

参事官 宍戸 邦久 参事官補佐 高野 敏則

調査員 萩原 裕也(静岡県から派遣)

調査員 藤井 一樹(神戸市から派遣)

【参加者】山形県内の市町村職員及び県職員 34名

【概 要】

○講義では、「地方分権改革の経緯と成果」「提案募集方式の概要とポイント」について、事例を多数取り上げたり、クイズを交える等、知識が確実に身に付けられるよう工夫をこらし、できるだけ分かりやすい説明を行った。

○演習では、参加者の業務経験を踏まえ、これまでの成果事例や過年度の提案等で活用できるものを各班で選択し、地方分権改革を進める上での支障事例や解決策、期待される効果にそれぞれ説得力があるかどうかといった視点でディスカッションを行った。

○ディスカッションの結果については、各説明者から講評を行い、山形県の魅力も交えながら、地方分権改革を進める上での留意点や心構え等について熱いメッセージを送った。

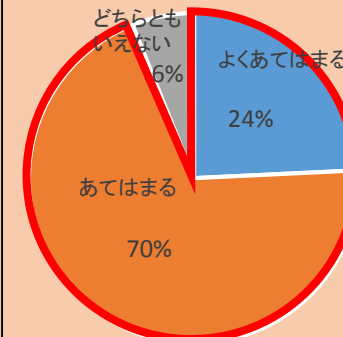
○地方分権改革を担当していない職員の参加が多く、演習時間も限られていたが、普段の業務で感じた疑問点を踏まえた活発なディスカッションが行われ、アンケートでは「すごく勉強になり意識付けにもなりました。併せて県・他町村の方との情報交換も効果的でした。」「経験した事がない業務でもグループで討議すると課題解決に向け少しでも前進する。」等の意見があった。



受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 94%



問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 91%

